

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	2020年10月15日
【四半期会計期間】	第106期第3四半期（自 2020年6月1日 至 2020年8月31日）
【会社名】	川上塗料株式会社
【英訳名】	KAWAKAMI PAINT MFG.CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 村田 泰通
【本店の所在の場所】	兵庫県尼崎市塚口本町2丁目41番1号
【電話番号】	(06)6421-6325 (代表)
【事務連絡者氏名】	取締役経理部長 松下 田佳子
【最寄りの連絡場所】	兵庫県尼崎市塚口本町2丁目41番1号
【電話番号】	(06)6421-6325 (代表)
【事務連絡者氏名】	取締役経理部長 松下 田佳子
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第105期 第3四半期連結 累計期間	第106期 第3四半期連結 累計期間	第105期
会計期間	自2018年 12月1日 至2019年 8月31日	自2019年 12月1日 至2020年 8月31日	自2018年 12月1日 至2019年 11月30日
売上高 (千円)	4,217,028	3,596,153	5,741,928
経常利益又は経常損失() (千円)	232,653	12,346	268,025
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失() (千円)	175,979	15,649	198,948
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	194,741	75,888	308,162
純資産額 (千円)	2,339,191	2,351,745	2,452,584
総資産額 (千円)	7,460,062	6,955,122	7,851,013
1株当たり四半期(当期)純利益又は1株当たり四半期純損失() (円)	176.68	15.71	199.75
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	31.36	33.81	31.24

回次	第105期 第3四半期連結 会計期間	第106期 第3四半期連結 会計期間
会計期間	自2019年 6月1日 至2019年 8月31日	自2020年 6月1日 至2020年 8月31日
1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失() (円)	66.88	12.55

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 第106期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

4. 第105期、第105期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、又は、前事業年度の有価証券報告書に記載いたしました「事業等のリスク」について、重要な変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症による事業への影響については、引き続き今後の状況を注視してまいります。

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 財政状態及び経営成績の状況

(経営成績の分析)

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、米中間の貿易摩擦問題や新型コロナウイルスの感染拡大とその対策により経済活動は停滞し、景気は急速に悪化しております。経済活動は徐々に再開されているものの、未だ収束の見通しがつかない事から厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、取引先が生産量を減少させたことなどから売上高は3,596百万円（前年同期比14.7%減）となりました。利益につきましては、売上高減少に加え、減価償却費や人件費などの経費の増加により経常損失12百万円（前年同期経常利益232百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失15百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益175百万円）となりました。

なお、当社グループは、塗料の製造、販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略しております。

(財政状態の分析)

(資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べ受取手形及び売掛金が778百万円、投資有価証券が86百万円それぞれ減少したこと等により、6,955百万円（前連結会計年度末比895百万円減）となりました。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ支払手形及び買掛金が634百万円減少したこと等により、4,603百万円（前連結会計年度末比795百万円減）となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ利益剰余金が40百万円、その他有価証券評価差額金が58百万円それぞれ減少したこと等により2,351百万円（前連結会計年度末比100百万円減）となりました。

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(3) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間の研究開発費の総額は204百万円であります。

なお、当第3四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

また、研究開発による新製品は、次のとおりであります。

- ・低温硬化型高耐候性粉体塗料「ポーセラック3600」
- ・特化則物質低減一液型アクリル樹脂塗料「アクリルNSエコ」

(4) 資本の財源及び資金の流動性

運転資金需要の主なものは、原材料・部品等の購入費用、製造経費、研究開発費、販売費及び一般管理費等の営業費用であります。投資を目的とした資金需要は、設備投資等であります。

当社グループは、事業運営上必要な流動性と資金の源泉を安定的に確保することを基本方針としております。

短期運転資金は金融機関からの短期借入を、設備投資や長期運転資金の調達につきましては金融機関からの長期借入を基本としております。

3 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、新たに締結した重要な契約は次のとおりであります。

技術支援契約

契約会社名	契約の相手方	契約期間	契約の内容
川上塗料 株式会社 (当社)	HANOI SYNTHETIC PAINT CO. (VIETNAM)	2020年7月1日から 2025年6月30日まで	モーターサイクル用塗料の製造販売技術並びに製造 販売権対価として売上高の一定率の技術権利料の受取

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	4,000,000
計	4,000,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末現在発行数(株) (2020年8月31日)	提出日現在発行数(株) (2020年10月15日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	1,000,000	1,000,000	東京証券取引所 市場第二部	単元株式数 100株
計	1,000,000	1,000,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
2020年6月1日～ 2020年8月31日	-	1,000,000	-	500,000	-	41,095

(5)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6)【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日である2020年5月31日の株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

2020年5月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(普通株式) 6,000	-	-
完全議決権株式(その他)	(普通株式) 989,800	9,898	-
単元未満株式	(普通株式) 4,200	-	-
発行済株式総数	1,000,000	-	-
総株主の議決権	-	9,898	-

【自己株式等】

2020年5月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
川上塗料(株)	兵庫県尼崎市塚口本町2-41-1	3,100	-	3,100	0.31
(株)友進商会	大阪府守口市大庭町2-8-24	-	2,900	2,900	0.29
計	-	3,100	2,900	6,000	0.60

(注) (株)友進商会は当社の取引先持株会である川上塗料共栄会(兵庫県尼崎市塚口本町2-41-1)の会員であり、川上塗料共栄会名義で所有しております。

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（2020年6月1日から2020年8月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（2019年12月1日から2020年8月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、仰星監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,714,005	1,708,836
受取手形及び売掛金	2,497,291	1,718,947
商品及び製品	785,770	826,826
仕掛品	41,196	26,756
原材料及び貯蔵品	258,473	234,093
その他	40,261	59,219
流動資産合計	5,336,998	4,574,680
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	340,756	362,423
機械装置及び運搬具(純額)	297,690	267,116
土地	711,282	757,697
その他(純額)	219,220	98,823
有形固定資産合計	1,568,950	1,486,061
無形固定資産		
投資その他の資産	3,719	7,376
投資有価証券	808,710	722,563
その他	132,635	164,441
投資その他の資産合計	941,345	887,004
固定資産合計	2,514,014	2,380,442
資産合計	7,851,013	6,955,122

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,887,854	1,253,678
短期借入金	1,204,623	1,328,635
未払法人税等	38,601	-
賞与引当金	-	54,183
その他	467,479	177,642
流動負債合計	3,598,558	2,814,138
固定負債		
長期借入金	812,895	791,176
役員退職慰労引当金	81,770	-
退職給付に係る負債	765,656	769,750
その他	139,548	228,312
固定負債合計	1,799,870	1,789,238
負債合計	5,398,428	4,603,377
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	41,095	41,095
利益剰余金	1,547,215	1,506,644
自己株式	8,277	8,305
株主資本合計	2,080,033	2,039,433
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	410,026	351,192
退職給付に係る調整累計額	37,475	38,880
その他の包括利益累計額合計	372,551	312,311
純資産合計	2,452,584	2,351,745
負債純資産合計	7,851,013	6,955,122

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)
売上高	4,217,028	3,596,153
売上原価	3,373,776	3,002,909
売上総利益	843,251	593,243
販売費及び一般管理費	662,198	647,824
営業利益又は営業損失()	181,053	54,581
営業外収益		
受取利息	21	15
受取配当金	17,614	16,887
持分法による投資利益	1,170	-
技術権利料	15,558	10,356
受取保険金	23,292	19,895
その他	3,902	8,530
営業外収益合計	61,559	55,685
営業外費用		
支払利息	7,173	7,024
持分法による投資損失	-	5,945
その他	2,785	481
営業外費用合計	9,959	13,450
経常利益又は経常損失()	232,653	12,346
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	232,653	12,346
法人税、住民税及び事業税	69,640	12,445
法人税等調整額	12,966	9,143
法人税等合計	56,674	3,302
四半期純利益又は四半期純損失()	175,979	15,649
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失()	175,979	15,649

【四半期連結包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失()	175,979	15,649
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,317	58,834
退職給付に係る調整額	1,444	1,405
その他の包括利益合計	18,762	60,239
四半期包括利益	194,741	75,888
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	194,741	75,888
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

【注記事項】

(追加情報)

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社は、2020年1月14日開催の取締役会において、2020年2月21日開催の定時株主総会終結時をもって、役員退職慰労金制度を廃止することを決議いたしました。また、同株主総会において役員退職慰労金の打ち切り支給について承認可決されました。

これに伴い、「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打ち切り支給額の未払分99,633千円を、「長期未払金」として固定負債の「その他」に含めて表示しております。

(新型コロナウイルスの感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

新型コロナウイルスの感染拡大による影響は、現在も継続しており、当該影響を予測することは困難であると判断しておりますが、2020年11月期の一定期間に渡り当該影響が継続するとの仮定のもと、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(四半期連結貸借対照表関係)

1. 保証債務

三井物産ケミカル(株)の売掛債権に対する保証額であります。

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
	28,610千円	21,271千円

2. 受取手形割引高

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
	- 千円	10,271千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)
減価償却費	94,046千円	101,789千円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年2月22日 定時株主総会	普通株式	24,922	25	2018年11月30日	2019年2月25日	利益剰余金

当第3四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年2月21日 定時株主総会	普通株式	24,921	25	2019年11月30日	2020年2月25日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)

当社グループは、塗料の製造、販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)

当社グループは、塗料の製造、販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)
1株当たり四半期純利益又は1株当たり 四半期純損失()	176円68銭	15円71銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又 は親会社株主に帰属する四半期純損失 ()(千円)	175,979	15,649
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益又は普通株式に係る親会 社株主に帰属する四半期純損失() (千円)	175,979	15,649
普通株式の期中平均株式数(株)	996,009	995,966

(注) 1. 当第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 前第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年10月15日

川上塗料株式会社
取締役会 御中

仰星監査法人

指定社員
業務執行社員 公認会計士 許 仁 九 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 平 塚 博 路 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている川上塗料株式会社の2019年12月1日から2020年11月30日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（2020年6月1日から2020年8月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（2019年12月1日から2020年8月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、川上塗料株式会社及び連結子会社の2020年8月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

会社の2019年11月30日をもって終了した前連結会計年度の第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表並びに前連結会計年度の連結財務諸表は、それぞれ、前任監査人によって四半期レビュー及び監査が実施されている。前任監査人は、当該四半期連結財務諸表に対して2019年10月15日付けで無限定の結論を表明しており、また、当該連結財務諸表に対して2020年2月21日付けで無限定適正意見を表明している。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2 XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれておりません。